

生涯をたどる
音楽物語

日本の公園の父
本多静六

永遠の森

原作・脚本 / 北 康利

構成・演出 / 原田勇雅



文果組 ニュー・スタイル・オペラ プロジェクションマッピング

令和8年

10月10日(土)

14:30 開演 (13:45 開場)

秩父宮記念市民会館

大ホール フォレスト

(全席自由) 4,000 円

18 歳以下無料・同伴者 2,000 円※

※イープラスでは取り扱い不可

チケット発売日：令和8年7月30日(木)

～名曲と朗読で綴る本多静六とその時代～

東京藝大からイタリアに国費留学、国内外のコンクールで優勝を重ねるバリトン歌手原田勇雅と国内外で活躍するオペラ歌手が出演。「日本の公園の父・本多静六」の物語を、プロジェクションマッピングの美しい映像と弦楽四重奏の調べに乗せ、オペラアリア、歌曲など世界や日本の名曲とともにお届けします。

【チケット取り扱い所】

秩父宮記念市民会館：Tel. 0494-24-6000

イープラス ※本多静六で検索できます。

18 歳以下の方はご招待いたします。

ご同伴の方は半額優待 (2,000 円) いたします。
詳細は右の二次元コードをご参照ください。(枚数限定)



津島 主祐
ピアノ



本郷 幸
ヴァイオリン



鈴木 幸
ヴァイオリン



原田 勇雅

本多静六役 バリトン (朗読)

構成・演出 作詞



阿部 真也
ヴィオラ



小林 奈都子
チェロ



宮澤 尚子

本多静子役 ソプラノ



小泉 詠子

島邸夫人役 メゾソプラノ

作曲：松下 倫士
原案：藤野 英人
原作・脚本：北 康利
プロジェクション
マッピング：
アライ音楽企画

主催：お問合せ 一般社団法人文果組 Tel 048-767-6200

共催：秩父市

後援：秩父市教育委員会 / 皆野町 / 長瀬町 / 小鹿野町 / 横瀬町 /

本多静六博士を顕彰する会



聴いたことのある曲がたくさんあって、楽しかった (小4)

初めてオペラを聴いた。声量や表情など何もかも違って、すごかった。(高2)

オペラは敷居が高いと思っていましたが、本多静六さんの人生が物語としてとても分かりやすく描かれていて、想像以上に心を動かされました。(一般)

日本の未来を考え、志を貫いた生き方には大いに共感しました。
ピアノや弦楽四重奏の迫力や映像演出も素晴らしく、最後まで惹き込まれました。
高校生の息子にもぜひ見てもらいたいです。(中学生保護者)

オペラ「永遠の森」とは？

オペラ

日本の公園の父、本多静六の出生を珠玉の名曲と共に綴ったどなたでも楽しめる音楽劇です。

美しい森林に囲まれる秩父地域にもとても所縁のある本多静六博士の、森や自然に対する思いが込められた言葉が、「永遠の森」です。本多静六博士は、緑豊かな森が永遠に続くための試みをたくさん行いました。例えば秩父市の羊山公園も本多静六博士が手掛けた公園です。この本多静六博士の物語を、とても馴染みがある日本や世界の名曲とプロジェクションマッピングの臨場感ある映像で紹介いたします。オペラと銘打っていますが、誰でも聴きやすい音楽物語です。

日本や世界で活躍するオペラ歌手の生歌に触れることができます。
ピアノや弦楽四重奏の演奏もみどころです。

プログラム (一部)

テーマソング：永遠の森 (原田勇雅作詞 松下倫士作曲)

さくらさくら (日本古謡、山田耕作編)

お江戸日本橋 (日本古謡)

歌劇《フィガロの結婚》より、“もう飛ぶまいぞこの蝶々” (モーツァルト)

魔王 (シューベルト)

歌劇《ジャンニ・スキッキ》より、“私の愛しいお父さん” (プッチーニ)

菩提樹 (シューベルト)

歌劇《セルセ》より、“慕わしい木陰よ” (ヘンデル) など

全体で約 20 曲をご紹介します。

出演者の詳しいプロフィールは表面の二次元コードでご確認ください。

関係者おすすめポイント！

北康利 (原作・脚本)

今回の主人公である本多静六博士は知れば知るほど誰かに自慢したくなる人物。まさに埼玉県が誇る偉人でしょう。

藤野英人 (原案・投資家、会社役員)

本多静六さんは日本のウォーレン・バフェット。違いは静六さんは投資王だけでなく公園王でもあったことです。

原田勇雅 (構成・演出・バリトン・本多静六役)

本多静六博士の生涯や、森づくりの精神は、現代を生きる私たちにも希望を感じさせてくれるものです。音楽と朗読をお楽しみに！

北康利 原作・脚本

愛知県名古屋生まれ。東京大学法学部卒業後、富士銀行入行。資産証券化の専門家としてみずほ証券財務開発部長等を歴任。平成 20 年 6 月末にみずほ証券退職、本格的に作家活動に入る。著書に『本多静六 若者よ、人生に投資せよ』(実業之日本社)のほか、『白洲次郎 占領を背負った男』(第 14 回 山本七平賞受賞)(講談社)『渋沢栄一伝 すぐれたものの魂を真似よ』(PHP 文庫)、『小澤隆生 起業の地図』(日経 BP)、『二宮尊徳 世界に誇るべき偉人の生涯』(致知出版社)など多数。ラジオ大阪にて「北康利の歴史に学ぶ知のライブラリー」放送中。

本多 静六 (1866 ~ 1952)

現在の埼玉県久喜市菖蒲町河原井生まれ。大学卒業後ドイツに留学し、ミュンヘン大学で国家経済学博士の学位を、また、日本で最初の林学博士の学位を取得し、日本の造林学、造園学の基礎を築く。さらに埼玉県の大宮公園や東京都の日比谷公園など日本各地の公園設計や地域発展策にも携わり「日本の公園の父」と呼ばれている。また、自ら築いた多額の資産のほとんどを公共の機関や団体に寄付するなど彼の社会貢献に対する情熱は大きな感動を生み、その著書は今なお多くの人に読み継がれている。

本事業は、「文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」です。

4 歳から 18 歳以下の方の招待枠がございます。また、一緒にご同伴される方は、18 歳以下の方 1 名につき 1 名、チケット代金が半額 (2,000 円) となります。ご希望の方は、【市民会館窓口でご購入】いただくか、【表面の二次元コード】か以下の連絡先までお問い合わせをお願いいたします。

本事業に関するお問い合わせ先 一般社団法人文果組 048-767-6200 メール bunkagumi@gmail.com



秩父宮記念市民会館

西武鉄道「西武秩父駅」から徒歩 5 分

秩父鉄道「御花畑駅」から徒歩 3 分 / 秩父駅から徒歩 15 分

埼玉県秩父市熊木町 8-15 電話：0494-24-6000

公演に関するお問合せ：一般社団法人文果組 048-767-6200

終演後アフタートーク (予定)

登壇者

清野和彦氏 (秩父市長)

北康利氏 (原作・脚本)

他予定

